

2016年5月31日

報道関係各位

公益社団法人 日本脳卒中協会
サノフィ株式会社

脳卒中克服の推進活動への貢献を称える 平成28年度 日本脳卒中協会「サノフィ賞」受賞者決定 ～「啓発部門」で2団体を表彰～

公益社団法人 日本脳卒中協会(所在地:大阪市阿倍野区、理事長:山口武典、以下「日本脳卒中協会」と)とサノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ファブリス・バスキエラ、以下「サノフィ」)は、本年5月28日(土)に、長野市若里市民文化ホール(長野県長野市)で開催された同協会第19回脳卒中市民シンポジウムにおいて、平成28年度 日本脳卒中協会「サノフィ賞」の受賞者の発表と表彰式を行いました。

日本脳卒中協会「サノフィ賞」は、脳卒中患者・家族に対する教育・訓練・社会参加への支援活動を促進するための活動に貢献した個人あるいは団体を選定し顕彰することを目的に、平成22年(2010年)に創設されました。平成28年度 日本脳卒中協会「サノフィ賞」の受賞者は、以下の2団体です。受賞者には賞状と盾、副賞として賞金(各25万円)が贈呈されました。

- 啓発部門 明石市消防本部
- 啓発部門 ミュージカル劇団ドラゴン・ファミリー

明石市消防本部は、市の政策立案プロジェクトとして、脳卒中発症予防と発症時の初期対応に関する啓発活動を国立循環器病研究センターと共同で小学生を対象として行い、家族全体に脳卒中に関する知識が広がることを実証された素晴らしい活動として高く評価されました。またミュージカル劇団ドラゴン・ファミリーは、2012年より日本脳卒中協会福井県支部が主催する「福井県脳卒中県民講座」への協力を通じて脳卒中啓発ミュージカルの上演を続けており、誰にでも分かりやすい方法で、創造的に脳卒中啓発を進め、地域に貢献しておられることが高く評価されました。



5月28日 日本脳卒中協会「サノフィ賞」表彰式にて(左から)

日本脳卒中協会理事長 山口 武典

明石市消防本部 谷澤 譲 様

劇団ドラゴン・ファミリー 川村 信治 様

明石市消防本部 長谷 浩 様

明石市消防本部 三品 昌一 様

明石市消防本部 堀口 修司 様

サノフィ株式会社 ジェネラルメディスンビジネスユニット営業本部
営業本部長 宮越 和彦

平成 28 年度 日本脳卒中協会「サノフィ賞」 受賞者および受賞理由

部門	受賞団体	受賞理由
啓発部門	明石市消防本部 http://akashi-fd.jp/main/	脳卒中発症予防と発症時の初期対応に関する啓発活動「脳卒中教室」は、市の政策立案プロジェクトとして、国立循環器病研究センターと共同で小学生を対象に実施されました。明石市内の各公立小学校 28 校に消防隊員が赴き、4 年生を対象にした講義に加えて啓発アニメ DVD の視聴、啓発マンガ冊子・マグネットポスターの配布が行われました。実施の効果については、当該プロジェクト開催前後に実施されたアンケート調査を通じて評価され、児童とその保護者いずれもの知識が改善することが実証されました。義務教育において啓発活動を実施することで、家族全体に脳卒中に関する知識が広がることの実証により、高い評価を受けました。今後は、同様の活動が全国の消防隊に広がることを期待されます。
啓発部門	ミュージカル劇団ドラゴン・ファミリー	ミュージカル劇団ドラゴン・ファミリーは、2012 年から日本脳卒中協会福井県支部が主催する「福井県脳卒中県民講座」に協力し、脳卒中啓発ミュージカルの上演を続けています。これまでに「戦国脳卒中劇 ケンシン～脳卒中にならないため～」、「近未来脳卒中予防劇 インストラクター★ナオコ」、「脳卒中予防劇 最後の法廷～脳梗塞は有罪か～」、「脳卒中遺伝劇『ロミ夫とジュリ江』つと」を上演し、第 29 回日本医学会総会 2015 疾患啓発イベントにも参加しました。ミュージカルという、誰にでも分かりやすい方法で、創造的に脳卒中の啓発を進め、地域に貢献してきたことが高く評価されました。今後、全国的な情報発信が期待されます。

* 社会参加支援部門については残念ながら啓発部門に匹敵する候補がなく、今回は受賞者なしとさせていただきます。

日本脳卒中協会は、これまでに脳卒中撲滅のため、脳卒中予防に関する正しい知識の普及や最適な治療を受けられるための情報提供、患者さんやご家族の脳卒中に関する理解向上と QOL 改善のため、幅広く活動を行ってきました。

日本脳卒中協会ならびにサノフィは、日本脳卒中協会「サノフィ賞」を通じて脳卒中克服へ向けた取り組みを顕彰することで、再発を防いで社会復帰を促進することを願い、今後もさらに脳卒中撲滅に貢献するため、ともに努力を続けてまいります。

以上

公益社団法人 日本脳卒中協会について

脳卒中に関する正しい知識の普及および社会啓発による予防の推進ならびに脳卒中患者の自立と社会参加の促進を図り、国民の保健、福祉の向上に寄与することを目的とし、平成 9 年 3 月に任意団体として設立され、平成 17 年 3 月に社団法人として認可後、平成 24 年 10 月 1 日に公益社団法人に移行しました。平成 27 年 5 月現在、46 都道府県に 48 の支部があり、脳卒中を発症した患者さんやご家族を始め、医療従事者、行政・福祉関係者、一般の方々への情報提供や調査研究活動などを行っています。日本脳卒中協会に関する詳細は、ホームページ(<http://jsa-web.org>)をご参照ください。

サノフィについて

サノフィは、グローバルヘルスケアリーダーとして、患者さんのニーズにフォーカスした医療ソリューションの創出・研究開発・販売を行っています。5 つのグローバルビジネスユニット(糖尿病と循環器領域、ジェネラルメディスンと新興市場、サノフィジェンザイム、サノフィパスツール、メリアル)で組織され、パリ(EURONEXT:[SAN](#))およびニューヨーク(NYSE:[SNY](#))に上場しています。日本においては、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケアリーダーになる」というビジョンの実現に向けて、患者中心志向に基づき、医薬品等の開発・製造・販売を行っています。詳細は <http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。